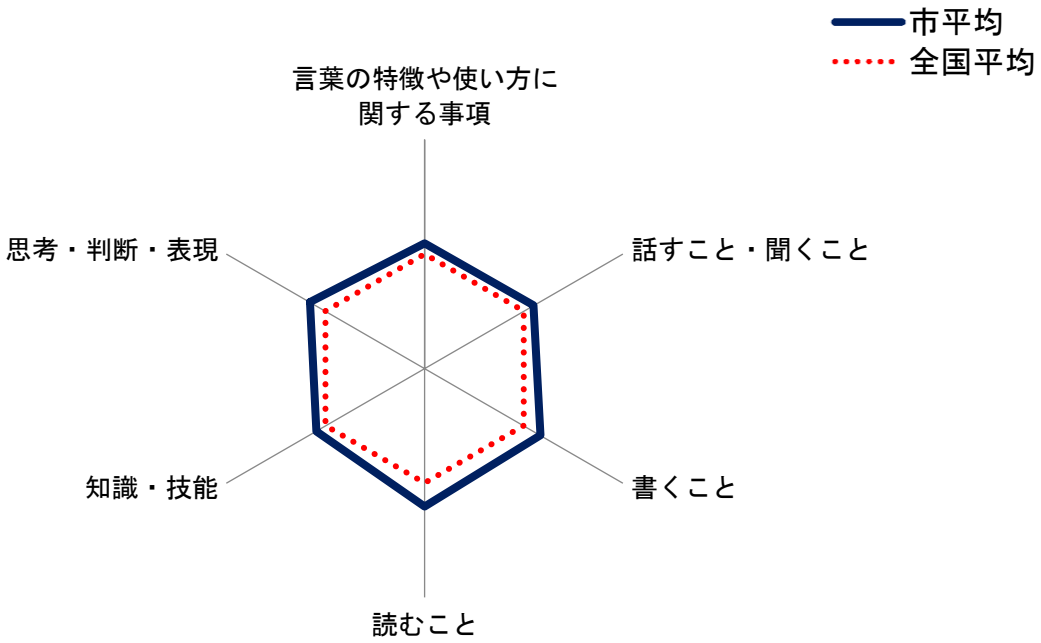
小学校

令和３年度　全国学力・学習状況調査
（各教科観点別等の状況）結果

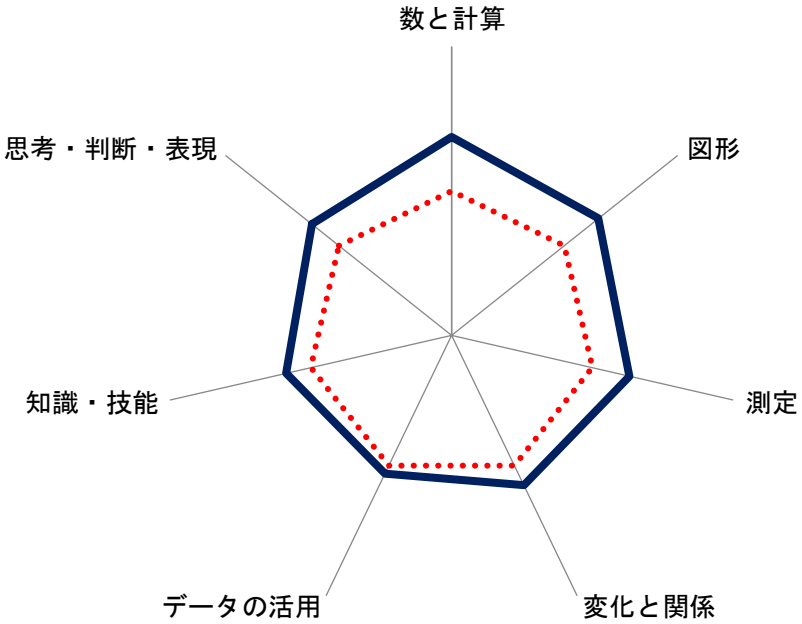
松山市

○　教科に関する調査（全国の平均正答率との差）

【国語】



【算数】

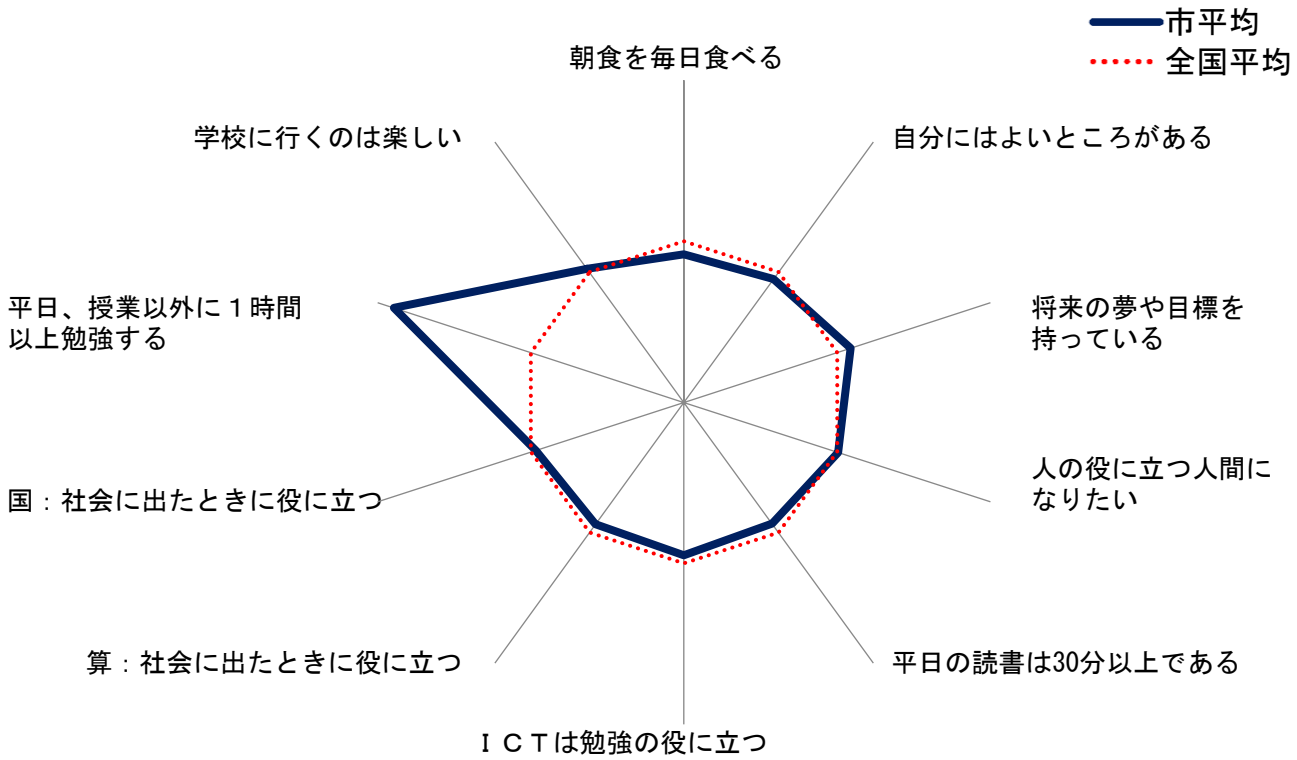


小学校

令和３年度　全国学力・学習状況調査
（学習や生活の状況）結果

松山市

○　児童質問紙調査（全国の平均回答率との差：肯定的な回答）



○　結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語、算数の全ての項目が全国平均を上回っており、「松山の授業モデル」による授業改善が継続して進んでいることがうかがえる。今後、設問ごとに詳細な分析を行い、課題を洗い出すとともに、児童一人一人の実態に応じたきめ細かな指導をより一層推進することが望まれる。

児童質問紙調査では、「平日、授業以外に１時間以上勉強する」の項目が全国平均を大きく上回っており、主体的に学習に取り組む態度が、教科に関する調査の良好な結果につながっていると考えられる。一方、「朝食を毎日食べる」の項目については課題が見られることから、学力向上の基盤となる基本的生活習慣の確立に向けて、今後、学校と家庭、地域が一体となって、より一層子供たちを支えていくことが望まれる。